



# 千葉市立貝塚中学校 学校だより

校訓： 自主・創造・練磨

第2号

令和3年4月13日発行

千葉市立貝塚中学校

TEL231-7077

## ◆入学式特集◆

令和3年4月7日、暖かな日差しが心地よく感じられる季節の中、第38回入学式を迎えることができました。昨年は新型コロナウイルス感染症対策で4、5月と休校期間となり、6月の汗ばむ陽気の中で入学式が行われましたが、やはり入学式は桜の咲く時期に行われるのが、趣があって良いと思います。今年は、204名の新入生を迎え、2、3年生合わせて591名のスタートとなりました。そこで、新入生 誓いの言葉、在校生 歓迎のことば、校長式辞をご紹介します。

### 新入生代表 誓いのことば

暖かな春の訪れとともに、私たちは貝塚中学校の入学式を迎えることができました。校長先生や諸先生方、本日は私たちを温かく迎え、励ましの言葉をかけてくださり、本当にありがとうございます。皆様に見守られ、新しい一歩を踏み出す私たちは、中学校生活への期待で胸がいっぱいです。

小学校で私たちはあいさつの大切さや積極的に行動する大切さを学びました。また、学年目標を胸に、係活動や委員会活動に責任をもって取り組んできました。中学校では新しい教科を学びます。そして、教科ごとに教えてくださる先生が変わります。学習する内容も難しくなりますが、教えてくださる先生方に感謝の気持ちを持ち、粘り強く学習に取り組んでいこうと思います。学習以外でも、貝塚中学校では合唱コンクールや体育祭、生徒会活動などがとても盛んだとうかがいました。さらに友達と切磋琢磨しながら、顧問の先生方や先輩方に丁寧に教えていただける部活動、そのどれもが楽しみであり、これから待ち受ける中学校生活には希望が満ち溢れています。それでも不安もあります。これから先、勉強と部活動の両立など、たくさんの壁を乗り越えていく中で、つらく、くじけそうになる時もあると思います。その時には、皆様からいただいた励ましの言葉や今のこの気持ちを思い出し、先生方、先輩方、地域の方々、保護者の皆様の力を借りて乗り越えていきたいです。

私たち新入生は、学校の規則を守り、貝塚中学校の生徒としての誇りをもち、実りのある中学校生活を送ることを、今ここに誓います。

新入生代表



## 在校生代表 歓迎のことば

春の日差しも心地よく感じられる今日、新たな一步を踏み出す新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんの入学を楽しみに待っていました。

皆さんは今、どんな気持ちですか。これから始まる新しい学校生活に、心躍らせているでしょうか、それとも心配する気持ちや不安を感じているのでしょうか。私が入学したときは、新しい環境でうまくやっていけるのか、とても不安に思っていました。しかし、貝塚中学校の先輩や先生方はとても優しく手を差し伸べてくださりました。ですから、皆さんも不安なことや心配なことがあったら、決して一人で悩まず、どうぞ私たち先輩や先生に相談してください。中学校では、小学校と違うことがたくさんあります。授業では教科ごとに先生が異なり、より専門性の高い内容になります。また、定期テストが年に4回あります。範囲が広く、学習の理解度を確かめる大切なテストです。2つ目は学校行事です。中学校では、生徒が主体となって行います。そのため、体育祭、貝塚祭、3年生を送る会などの学校行事ごとに実行委員会を立ち上げ、生徒が企画・運営を行っています。特に、貝塚中学校は合唱に力を入れています。貝塚祭では合唱コンクールが行われ、クラスごとに合唱曲を千葉県文化会館で歌います。練習を重ねた綺麗な歌声がホールに響き渡ります。3つ目は部活動です。貝塚中学校は部活動も盛んで、毎年多くの部活動が千葉市や千葉県の大会やコンクールで活躍しています。どの部も、協力し合い、毎日一生懸命に練習をしています。皆さんも、学習や学校行事・部活動に積極的に取り組んで、充実した3年間を送ってほしいと思います。昨年度は、新型コロナウイルスの影響で、様々な行事が中止となりました。しかし、貝塚中学校はコロナだからと様々な行事をあきらめるのではなく、仲間とともに協力し、リモートでのイベントをたくさん行いました。例えば、3年生を送る会では、録画したビデオやライブ映像をテレビで流して行いました。皆さんも私たちと一緒に、今だからこそできることを考え、実現していきましょう。

これからの学校生活は、もしかしたら思い通りにいくことばかりではないかもしれませんが、ですが恐れることなく、色々なことに挑戦してみてください。例え失敗しても、挑戦したことで成長することができると思います。3年間はあっという間に過ぎてしまいます。一日一日を大切に、新しい仲間と協力し合い、中学校生活を楽しんでください。今日から始まる皆さんの学校生活を、より良いものにするために、私たちも力になりたいと思っています。皆さんの活躍を心から期待して、歓迎のことばとさせていただきます。

在校生代表

## 入学式 校長式辞

うらかな春の光の中、暖かな日差しが心地よい春がやってきました。本日、令和3年度 千葉市立貝塚中学校入学式をこのように盛大に挙げていきますこと、この上ない喜びと感じますとともに、厚く御礼申し上げます。

204名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。いよいよ中学校生活が始まりました。中学校の制服に身を包み、緊張した様子の皆さんを見てみると、新しい生活への期待や意欲が伝わってきます。これからの皆さんの活躍が楽しみでなりません。保護者の皆様には、お子様のご入学、心よりお祝い申し上げます。

さて、新入生の皆さん、本校の校訓は「自主」・「創造」・「練磨」です。この校訓には、自分の学校、自分の仲間、そして自分自身に誇りを持ち、貝塚中学校の生徒としての自覚をもとに、何事にも前向きに取り組んでいこうとする思いが込められています。皆さんには、自分の良さや可能性を輝かせながら、実り多い中学校生活を送ることを期待して、二つのこととお話します。

最初に、「夢や目標に向かって努力する」ということです。中学校は小学校と違い、3年後には自分で進路を決め、自分の道を切り開いていかなければなりません。3年後の自分の進む道は、10年後、20年後の自分の人生にも大きく関係してきます。それゆえ、中学校では将来を見据えながら、今日行うべき学習を着実に進めていく必要があります。しかし、自分の夢や目標がまだはっきりしない人も多いと思います。そういう場合は、小さな目標を立て、一つ一つ実現していくことや何事にも挑戦することが大切です。そうすることで、自分のやりたいことが見えてきて、夢や目標につながっていくこともあるでしょう。中学校3年間はあっという間に過ぎ去ります。時を惜しみ、今を大切にしてほしいと思います。

二つ目は「友達を大切にすること」です。やがて授業や部活動、学校行事が始まり、互いに協力したり、競いあったりして、友達と呼べる人間関係ができてきます。人間は一人では生きていけません。友達と切磋琢磨するからこそ、相手も自分も成長することができます。ともに汗を流し、ともに笑い、ともに涙を流すことによって友達が仲間となり、中学校生活が充実したものになると信じます。皆さんが心豊かな人間に成長することを願っています。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。大切なお子様を、責任をもってお預かりいたします。我々教職員一同、全力で本校の教育活動に取り組んでまいります。今後、ご心配なこと、ご相談などありましたら、ぜひお聞かせください。皆様のお力になればと考えております。

結びに、本日入学した新入生が、3年後にはそれぞれの夢や目標に向かってたくましく羽ばたけていけるよう祈念して、校長式辞といたします。

令和3年4月7日

千葉市立貝塚中学校 校長 北島 啓行